



YAMAZEN

令和元年9月27日

各位

会社名 株式会社やまぜんホームズ
代表者名 代表取締役社長兼最高経営責任者 前野 一馬
(コード番号 1440 TOKYO PRO Market)
問合せ先 取締役副社長執行役員 澤田 博明
TEL 0594-48-5224 (代表)
URL <http://www.yamazen-k.co.jp/>

2019年7月期通期業績予想と実績値の差異に関するお知らせ

平成30年9月14日に公表した令和元年7月期(平成30年8月1日～令和元年7月31日)における通期業績予想数値と本日公表の実績値との間で差異が生じたので、以下のとおりお知らせいたします。

1. 令和元年7月期通期業績予想と実績値との差異(平成30年8月1日～令和元年7月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 7,000	百万円 170	百万円 130	百万円 125	円 銭 77.63
当期実績値(B)	6,772	△83	△85	△109	△68.10
増減額(B-A)	△228	△253	△215	△234	
増減率(%)	△3.2	-	-	-	
(ご参考)前期実績 (平成30年7月期)	6,681	93	61	41	26.06

2. 差異が生じた理由

(1) 売上高

不動産事業の販売高が、当初予定前期末に見込んでいた取引が、翌期以降へのズレたことにより、売上高は当初予想を228百万円下回り、6,772百万円となりました。

(2) 営業利益、経常利益及び当期純利益

上記売上高の減少に加えて、戸建住宅事業の土地仕入れのための費用が増加したことによる売上原価の増加110百万円、飲食事業における半田店の閉店にともなう費用の増加20百万円により、営業利益は当初予想を253百万円下回り、△83百万円となりました。

また、経常利益は当初予想を215百万円下回り、△85百万円となり、当期純利益は飲食事業における半田店閉店にともなう減損損失18百万円を特別損失として計上したことにより当初予想を234百万円下回り、△109百万円となりました。

以上